

公益社団法人長野県介護福祉士会

○目標

私たちは誰もが安心して自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指します。

○基本理念

私たち介護福祉士は、自己決定を最大限尊重し、人間の尊厳の保持を旨とする介護サービスを提供します。そして、すべての人々が住み慣れた地域において、安心して暮らし続けることができる社会の実現を目指します。

○定款に定める事業内容

- (1) 介護福祉の向上のための調査研究事業
- (2) 県民への介護福祉に関わる情報提供及び啓発事業
- (3) 介護従事者等に対する相談、研修等事業
- (4) 介護保険制度をより充実させるための事業
- (5) 権利擁護に関する制度をより充実させるための事業
- (6) 介護福祉士としての専門性を確立するための事業

公益社団法人長野県介護福祉士会 令和6年度 事業報告

(令和7年3月31日時点)

～そこから広がる繋がり・新たな挑戦～

1. 組織の状況

<会員数>

種類	令和6年度 入会者数		令和6年度 退会者数	令和6年度末 会員数	増減	令和5年度 会員数
正会員	一般	54	152	北信 490 東信 523 中信 516 南信 494 合計 2023名	-132	2155
	養成校	1				
賛助会員				団体 12 個人 1		団体 8 個人 1

<職員に関する事項>

事務局職員数		前期末比増減
事務局長	1	0
パート職員	4	

2. 活動

(1) 変化するニーズに柔軟に対応し、組織強化を図る (繋がる)

① ホームページの必要な項目や構成の検討と Facebook(SNS)での情報発信

長野県介護福祉士会の取り組み内容等の発信をするにあたり、皆さんが必要な情報を見やすく受け取れるように、カテゴリーの工夫や統一感、規則性のあるホームページ作りに取り組んできた。また、当会の取り組みや様々な話題を出来る限り身近に感じていただけるよう Facebook(SNS)を開設して情報発信した。

② 入会キャンペーンの実施及び介護カフェを計画

効果的な入会キャンペーンの実施を考える中で、短期間集中型での実施と、

報告事項 1

次年度の入会を見込んでの春の入会キャンペーンを行った。また、各支部では、介護カフェの開催を推進し、非会員を交えての開催をする中で、介護の魅力を語り合い、雑談をする中で介護福祉士会とのつながりをつくれるような企画を取り入れた。

(2)介護の質を担保するため、ブロック研修を強化し会員をつなげ関係性の強化ブロックでの研修を各ブロック長が中心となり実施した。(研修委員会報告参照)

(3)地域貢献を目的に地域に目を向ける

①関係団体・公的機関への協力・地域貢献

- ・各市町の介護認定審査会委員の推薦 (49名)
- ・ふくシニアの活動 (4回)
- ・高校生ケアコンテスト審査員派遣(1件)
- ・令和6年度北信越地区高校生介護コンテスト審査員派遣(3名)
- ・介護・福祉に関する講座の講師派遣 (2件)
- ・認定介護福祉士 研修会への参加  
(コミュニケーションにおけるソーシャルワーク強化研修)
- ・介護の質を高める会(5回)

②国際介護人材支援

- ・外国人介護人材の為の介護福祉士国家資格取得支援講座(5回)
- ・外国人介護人材受け入れ支援事業集合研修(3回)
- ・介護職種の技能実習指導員講習(1回)

③委託事業

- ・キャリア形成訪問指導事業(68回)
- ・県社協アドバイザー派遣事業(1件)

④公的機関等への参画事業 (令和6年4月1日～令和7年3月31日まで)

項目	出席者
長野県介護支援専門員研修懇話会	鈴木よし子
長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会総会	井口希代子
在宅医療介護連携委員会(3回)	鈴木よし子
生産性向上革新会議(2回)	三島徹也
長野県住宅審議会 (3回)	鈴木よし子
令和6年度信州ふっころプラン推進会議	鈴木よし子
長野県社会福祉協議会理事 (2回)	鈴木よし子
長野県権利擁護支援推進会議 (2回)	鈴木よし子
ケアコンテスト評価打合せ	鈴木よし子・澤柳佳彦
ケアコンテスト一次審査	荒井祥子・澤柳佳彦 一柳香帆・黒野真也
ケアコンテスト二次審査	鈴木よし子・西田直人
ふくしニア コア会議	鈴木よし子
ふっころ実行委員会 (2回)	鈴木よし子
日本介護福祉士会 30周年記念式典	鈴木よし子
信州ふっころフェスティバル	本木智恵子・他 11名
長野県公共事業評価監視委員会 (4回)	鈴木よし子
第59回関東ブロック老人福祉施設研究総会	片倉千洋美
福祉人材定着セミナー	鈴木よし子
介護事業所医療対応力向上研修会	鈴木よし子

長野県介護労働懇談会	鈴木よし子
長野県住宅医療推進連絡協議会	鈴木よし子
令和7年度ケアコンテスト打合せ	澤柳佳彦・山本雅史
みより問題に関する職種間連携推進会議	鈴木よし子
長野県防災会議	鈴木よし子
令和6年能登半島災害ボランティア活動報告会	松尾達二
長野県地方薬事審議会委員	小林 誠
信州介護専門学校教育課程編成委員会委員 (2回)	片倉千洋美
信州スポーツ医療福祉専門学校 学校関係者評価委員会(2回)	柳澤玉枝
松本市地域包括支援センター運営協議会委員会	杉本裕美子
松本市認知症施策推進協議会委員会	杉本裕美子
松本市生活支援体制整備委員会	渡会多恵子

⑤養成校との連携

- ・会長表彰(6校)
- ・入学式来賓参加(4校)
- ・卒業式来賓参加(5校)
- ・介護福祉士合格発表会(1校)

(4)その他

- ・介護相談(2件)
- ・第三者委員派遣 委員会開催(1回)
- ・意見交換会 県介護支援課(1回)
- 県内介護福祉士養成校との懇談会(2回)
- 長野県医労連との懇談会(2回)
- ・現況調査のまとめ

3. 特定資産の使用目的について検討

介護福祉士が、地域共生社会の実現に向け、これからの地域づくり貢献していける場所をつくれるよう、各支部で活動展開していく中で資金の運用を検討してきた。しかし、社会状況が変わっていく中で違う視点での運用方法も検討していく必要性を感じている。

また、災害時に生活を支える専門職が即戦力として行動できるための資金が必要である。災害支援活動が迅速に行えるよう、大規模災害支援積立金の運用に充てる。

4. 定時社員総会のあり方検討

各支部で開催されていた支部総会を、本会の定時社員総会と一緒にこなそう。令和7年度定時社員総会から実施できるように検討し、調整した。

5. 課題と新年度の活動

(1) 会員数拡大策の実施

- ・入会キャンペーンのやり方と、キャンペーン内容を再度検討していく中で、キャンペーンの効果を検証する。
- ・事業所へのアプローチが出来なかった。近隣の施設への研修案内と入会案内を各支部で行っていく。
- ・各支部での地域イベントを「青年部ヨリドコロ」、養成校と連携して開催していく。非会員を誘い一緒に活動する中で、介護の価値と魅力を伝え、

入会の道に繋げていく。

- ・介護職が明るく介護業界で頑張るために交流し、学び、良い刺激を受けられる活動を「青年部ヨリドコロ」を中心に計画していく。その為にも多くの会員の協力が必要である。

(2)支部活動の充実

- ・会員のニーズに合わせた各種研修の実施や、集まりたくなるような企画を行い、非会員と一緒に支部、ブロック活動を行なっていくことで、繋がりをつくる。
- ・介護カフェの実施することで、会員がつながる場づくりができたので、各支部で定期的に実施していく。
- ・地域行事との連携の中で、ふくしニア活動を実践する。

(3)調査研究事業

- ・会員が自主的に行う研究会・勉強会の場を作っていく。また、個人の事例や論文から、介護の質と魅力を共有するために発表の場をつくる。
- ・認定介護福祉士の事例や論文提出を促していく。
- ・意識調査の結果を、各種研修等で、地域に伝えていくことで介護福祉士の価値を知ってもらう。

(4)効果的な広報のあり方

- ・ホームページや広報誌、SNS を活用したより効果的な広報のあり方や、発信すべき広報内容についての検討を進めながら、情報発信を強化していく。

(6)若手介護福祉士たちが介護の魅力とやりがいを感じられる場づくりを、交流を通して作り上げることで、学び、励ましあい、ポジティブケアが出来る。元気な会を作るために青年の熱量が必要であり、県外の青年部とのつながりをつくるためにも「青年部ヨリドコロ」の活動を軌道にのせる。

(7)長野県介護福祉士会レポート集(仮)のまとめ方を引き続き研究していく。

事例研究や論文など、作成して発表されたものをまとめる。実践している事を言語化し介護の根拠を残していくことで、会員が共に学び合い共に質の向上の取り組みに挑戦する風土をつくる。また、研究発表、事例発表、論文を介護に従事している人だけでなく、多くの方に見ただけのように、ホームページへの掲載を検討していく。

(8)研修運営の見直し

介護福祉士の質を高め、介護福祉士が成長を続けるために必要な研修を継続することが望ましいが、参加者が減少している研修がある。研修の開催方法と開催時期を検討していく。

(9)コスト削減の取り組み

- ・郵便物のコスト削減のため、発送ユーザーの見直し  
紙で送付してほしいニーズと、メールなどで配信してほしいといったニーズをアンケートに合わせて、それぞれに対応を考える。
- ・デジタル配信への切り替え  
紙媒体での郵送が根付いているが、デジタル配信への切り替えを検討する。  
(日本介護福祉士会に合わせる)

(10)社会情勢の変化に合わせた運営の自助努力をする中で、安定的な運営費確保を考えていく。

1 介護福祉の向上及び福祉の増進に寄与する事業(公益目的事業)

事業名	期日	開催場所 開催方法	事業内容	参加人数
(1) 介護福祉の向上のための啓発・調査事業				
①介護の質を高める事業	6.9.28(土)	松本短期 大学	・日常生活における介護予防体操	6
	6.11.19(土)		・病院における介護福祉士の役割2	43
	7.1.18(土)		・事例検討-介護現場の悩みを解決しよう-	12
	7.2.22(土)		・事例検討-今さら聞けないケアのこと-	16
	7.3.8(土)		・認知症当事者への介護を振り返る	39
② 実践ラボ事業	6.7.13(土)	温心療 ケアポートみまき	・論文を書くプロセスを通じ論証する力を身につける ・自分自身で問いを見つけ、それに対して鮮やかな解決を 導き出す ・発表会	10名
	6.9.14(土)			
	6.11.23(土)			
	7.1.18(土)			
	7.3.29(水)			
(2) 社会福祉に関する啓発事業・情報提供事業				
①講師派遣事業	年間		・施設、事業所が行う研修に対し、要請に応じて講師を派遣 施設、事業所延53箇所 68回実施 受講者1278名 ・広域連合介護認定審査会に審査委員49名を派遣	
② 広報活動事業	年間		・「CareWorkしなの」174号～178号 6.8.10.12.3月発行 ・「CareWorkしなの」174号～178号 編集会議5回(4月～12月) ・HP・Facebookの運営及び更新	
③共催事業 信州ふっころフェスティバル 「介護の日県民の集い」 介護技術コンテスト	6.11.2(土)	イオンモール 松本	県社会福祉法人経営者協議会・県社会福祉協議会・県介護福 祉士養成施設連絡会・県高等学校福祉教育研究会・県介護福 祉士会共同開催	
④外国人介護人材受入 支援事業集合研修	7.2.18(火)	長野社会ふくし専門 学校	技能実習生及び介護における1号特定技能外国人の生活支援 技術を向上し、仲間との交流を図る	10名
	7.2.19(火)	飯田短期大学		22名
	7.3.18(水)	松本短期大学		21名

2. 介護福祉士の専門性を高める事業

①部門部会研修				
認定介護福祉士養成研修	6.4.26(金) 6.5.18(土) 6.5.19(日) 6.6.1(土) 6.6.29(土) 6.6.30(日) 6.7.21(日) 6.8.24(土) 6.9.7(土) 6.9.28(土) 6.10.26(土) 6.10.27(日) 6.11.21(木) 6.11.22(金) 6.12.20(金) 7.1.24(金) 7.1.31(金) 7.2.22(土)	JA長野県ビル オンライン	認定介護福祉士としての役割や使命を果たすために必要な知 識・技術を獲得し、実践力を身に着けた介護福祉士を養成する	会員10名 (うち県外5名)
ファーストステップ研修 (R5年度後期)	6.4.12(金) ～6.7.30(火)	JA長野県ビル	小規模チームのリーダーや初任者の指導係として期待できる 者、また現場における的確な判断、対人理解に基づく尊厳を支 えるケアの実践ができる指導的職員を養成する	会員 17名 非会員 0名 計 17名
ファーストステップ研修 (R6年度)	6.10.22(火)～ 6.3.27(木)	JA長野県ビル	小規模チームのリーダーや初任者の指導係りとして期待できる 者また、介護現場における的確な判断、対人理解に基づく尊 厳を支えるケアの実践ができる指導的職員を養成する	会員 17名 非会員 0名 計 17名
介護福祉士 実習指導者講習会	6.9.3(火) 6.9.26(木) 6.10.2(水) 6.11.7(木)	JA長野県ビル	介護の基本・実習指導の理論と実際・介護過程の理論と指導 方法を学ぶ	会員 12名 非会員 34名 計 46名
介護福祉士基本研修	6.8.8(木) 6.8.29(木) 6.9.12(木) 6.10.10(木)	JA長野県ビル ビレッジ安曇野	生涯研修制度における基本研修の位置づけ・介護過程を展開 する前提として・求められる介護福祉士像・生活支援としての 介護の視点・自立支援の考え方・求められる知識と技術・介護 過程の基本的理解を学ぶ	会員 19名 非会員 5名 計 26名
サービス提供責任者研修	6.5.28(火) 6.6.26(水) 6.6.27(木) 6.7.11(木) 6.8.20(火) 6.9.19(木)	JA長野県ビル	訪問介護計画、手順書の作成及び記録・他職種との連携及び コミュニケーション・事業所内で部下を指導教育する方法・サー ビス提供責任者に必要な医療知識や緊急時対応・介護保険法 と訪問介護を学ぶ	会員 9名 非会員 17名 計 42名

障害研修	6.7.26(金)	豊科交流学习センター	障害のある方との関りについての理解を深め、共感を持ち、適切なサポートを提供するためのスキルを向上させる	会員 11名 非会員 7名 計 18名
生活支援技術講師養成研修	6.8.6(火)	松本短期大学	生活支援技術の講師として統一した基本技術の確認と、状況に合わせた技術が提供できるよう学び、各支部で開催する研修でフィードバックし、次世代の講師を養成する目的も含む	会員 26名 非会員 0名 計 26名
リスクマネジメント研修	①6.5.21(火) ②6.7.17(水)	①JA長野県ビル ②ビレッジ安曇野	令和3年度の介護報酬、基準改定により施設サービスでは安全対策担当の設置が義務付けられた。これを踏まえ「介護サービスとリスクマネジメント」「リスクマネジメントに必要なツール」「認識のズレというリスク」「事故の再発防止の取り組み」を学ぶ	会員 32名 非会員 96名 計 128名
ICT・介護ロボットの活用	6.10.31(木)	JA長野県ビル	ICT・介護ロボット等の効果的な活用を通して、業務を改善することにより質の高い生活の向上と質の高いケアを実践できるスキルを身につける	会員 5名 非会員 7名 計 12名
看取りケア研修	7.1.22(水)	オンライン	人生の最終章をその人らしく支えるために、終末期の身体の状態を理解し、利用者・家族等との関わり方、他職種との連携について学ぶ	会員 11名 非会員 11名 計 22名
リーダー研修	6.11.18(月)	JA長野県ビル	リーダーとしてケアを提供することとともに、ケアスタッフ等の能力を引き出す支援や助言、指導方法を学ぶ	会員 21名 非会員 5名 計 26名
拘縮ケアの基礎知識と実践	7.2.5(水)	松本短期大学	拘縮のメカニズムを正しく理解しきちんと評価し適切なポジショニングを学ぶ	会員 24名 非会員 30名 計 54名
倫理的ケア実践に向けた研修会	6.8.5(月) 6.11.27(水)	オンライン	介護場面での悩みや困っていることについて、問題解決のための知識と考え方を学び、倫理的感性を高め、現場で実践した対応方法の経過や結果を仲間で共有する	会員 1名 非会員 4名 計 5名
介護職種の技能実習指導員講習	6.10.16(水)	JA長野県ビル	介護職種の技能実習生の技能修得等が円滑に行われるよう適切な実習体制を確保するため、指導に必要な知識・技術を修得する	会員 8名 非会員 26名 計 34名
② 支部・ブロック企画研修				
支部研修・ブロック研修		北信支部	事例検討会、生活支援技術(2回)、介護カフェ(2回)、口腔機能を知る研修(計6回開催)	会員 35名 非会員 6名 計 41名
		東信支部	介護過程とは、実習生受入について、介護カフェ(3回)、入浴介助について、ポッチャを知ろう(計7回開催)	会員 60名 非会員 39名 計 99名
		中信支部	能登半島ボランティア報告会、認知症ケア、介護カフェ、生活支援技術など(計11回開催)	会員 113名 非会員 78名 計 191名
		南信支部	生活支援技術(2回)、生活リハビリ、介護カフェ、パーソンセンタードケア(計5回開催)	会員27名
③ 受験対策事業				
介護福祉士国家試験対策			介護福祉士受験予定者に対し本会独自に研究し、分析した試験問題を郵送	一般 16名 養成校 2名 計 18名
外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座	6.9.6(金) 6.10.25(金) 6.11.29(金) 6.12.13(金) 6.12.16(月)	JA長野県ビル	外国人介護人材が介護の日本語学習を自律的に行うための環境整備を推進するための支援等を行うことにより、外国人介護人材が国内の介護現場において円滑に就労・定着できるようにすることを目的とした事業	6名

### 3 その他本会の目的を達成するために必要な事業(法人会計)

(1) 諸会議の開催				
① 定時社員総会	6.6.15(土)	佐久大学 6号館	・「会長表彰」「令和5年度事業報告」「収支決算」審議、承認・「令和6年度事業計画・収支予算」報告 ・盛岡正博氏による講演「“生きづらさを支えあう”大切な仕事」	1016名
② 理事会	6.5.18(土)	JA長野県ビル	【第1回】R5年度事業報告・収支決算、災害救援マニュアル改定	13名
	6.12.14(土)	オンライン	【第2回】令和6年度上半期執行状況報告、大規模災害支援積立金の目標額の変更について	14名
	7.3.22(土)	トイゴ	【第3回】令和7年度事業計画(案)、令和7年度収支予算(案)、令和7年度会長表彰(案)、定款の一部改正(案)	16名
③ 委員会	6.5.11(土)	松本市 なんなんひろば	・令和5年度末の会員の状況について ・令和5年度事業報告について ・令和6年度定時社員総会について ・令和6年度支部会計事務研修、支部交付金について ・第1回理事会審議事項について ・支部総会について ・ケアコンテストについて ・支部交付金について	18名

ア 運営委員会	6.7.12(金)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度定時社員総会の振り返りと令和7年度定時社員総会の開催日、会場、内容について</li> <li>・組織強化について</li> <li>・入会キャンペーン、KAIGOへの道リーフレット</li> <li>・キャリア形成訪問指導事業</li> <li>・外国人介護人材のための介護福祉士資格取得 支援講座</li> <li>・各委員会からのお知らせ</li> <li>・各支部から</li> <li>・相談窓口について</li> <li>・ケアコンテストについて</li> <li>・全国大会について</li> <li>・公開セミナーについて</li> </ul>	18名
	6.9.16(土)	松本市 なんなんひろば	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織強化について</li> <li>・会員の入会状況、入会キャンペーン</li> <li>・令和7年度定時社員総会及び講演会開催方法及び講師について、総会までのスケジュールについて</li> <li>・キャリア形成訪問指導事業について</li> <li>・レポート集について</li> <li>・各委員会からの報告</li> <li>・各支部からの報告</li> <li>・ふっころフェスティバルの協力について</li> <li>・全国大会について</li> </ul>	19名
	6.11.22(金)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織強化について(入会キャンペーン)</li> <li>・上半期活動報告と下半期活動予定について</li> <li>・令和7年度定時社員総会について</li> <li>・定款等の見直し、個人情報取り扱い規定について</li> <li>・介護認定審査会 審査員の報酬取り扱いについて</li> <li>・介護福祉士意識調査及びアンケート集計について</li> <li>・公開セミナーアンケートについて</li> <li>・認定介護福祉士養成研修について</li> <li>・令和7年度本会役員選定について</li> <li>・全国一斉模試試験受講者数について</li> </ul>	19名
	7.1.10(金)	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織強化について</li> <li>・外国人介護人材生活支援技術集合研修について</li> <li>・令和6年度キャリア形成訪問指導事業について</li> <li>・令和6年度支部会計決算及び研習実績について</li> <li>・令和7年度定時社員総会について</li> <li>・来年度の活動について</li> </ul>	19名
	7.3.8(土)	松本市 なんなんひろば	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2月末までの会費納入状況について</li> <li>・各委員会活動報告について</li> <li>・令和7年度事業計画について</li> <li>・令和7年度定時社員総会について</li> <li>・倫理委員会・委員改選(案)について</li> <li>・各委員会設置要綱について</li> <li>・支部組織及び活動と交付金について</li> <li>・北信の会計について</li> <li>・会長・副会長の選出について等</li> </ul>	18名
イ 広報委員会	6.4.5(金) 19:30～	オンライン	<p>【CareWorkしなの174号編集会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支部長から年度末のあいさつ</li> <li>・研修会案内・報告</li> <li>・リレートーク(明日の仕事を頑張るためのリラックス法)</li> <li>・事務局から(研修ポイントについて)</li> <li>・ケア輪久</li> <li>・その他(協議内容)</li> <li>OB紹介どのようにしていくか</li> <li>レク報告、素材集めについて</li> </ul>	5名
	6.6.11(火) 19:00～	オンライン	<p>【CareWorkしなの175号編集会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会アンケート結果</li> <li>・新支部長から挨拶</li> <li>・リレートーク(明日の仕事を頑張るためのリラックス法)</li> <li>・事務局から(介護への道パンフレット紹介)</li> <li>・ケア輪久</li> <li>・その他(協議内容)</li> <li>新年度メンバーへの交代</li> <li>Slackへの参加</li> <li>YouTubeの活用について</li> <li>見やすいHPへの変更点</li> </ul>	9名
	6.8.13(火) 19:00～	オンライン	<p>【CareWorkしなの176号編集会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉部会視察報告</li> <li>・研修報告</li> <li>・リレートーク(地元の押しグルメ)</li> <li>・事務局から(長野県社保協との懇談について)</li> <li>・ケア輪久</li> <li>・その他(協議内容)</li> <li>新しい記事について</li> <li>介護への道掲載候補者の紹介は？</li> </ul>	5名
	6.10.10(木) 19:00～	オンライン	<p>【CareWorkしなの177号編集会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開セミナー(表紙)</li> <li>・報告</li> <li>・ケアコン写真とコメント</li> <li>・研修報告</li> <li>・リレートーク(地元の押しグルメ)</li> <li>・事務局から(災害時ボランティア募集)</li> <li>・その他</li> </ul>	4名

	6.1.10(金) 19:00～	オンライン	【CareWorkしなの178号編集会議】 ・ポッチャ写真(表紙) ・介護福祉士国家試験応援 ・教えて大先輩 ・定時社員総会案内 ・リレートーク(地元の押しグルメ) ・事務局から(ケアウェル登録について) ・その他 青年部記事について 年度末に向けて	5名
ウ 研修委員会	6.7.5(金)	オンライン	研修委員の役割について、支部研修の状況	12名
	6.10.4(金)	オンライン	意識調査の共有と分析	13名
エ 組織委員会	6.7.23(火) 19:00～ 6.7.25(木) 19:00～	オンライン	【組織委員会】 ・役割と活動計画の再確認 ・HP、パンフレット、入会キャンペーン、公開セミナーなどについて意見交換 ・今後の日程確認・活動工程表 ・新年度初めの活動に重点が置かれるため、総会前の6月中まで前年度の委員が継続して活動を行うこととした	7名
	6.7.16(火)	オンライン Slack	【Facebookページの刷新と活用方法の発信(4～10月)】 ・Facebookページの刷新と活用方法の発信 ・FB投稿の連動 ・HP打ち合わせ	5名
	6.8.15(木)～ 6.9.7(土)	zoom・LINE・ メール	【会員集めの呼びかけ(5月～8月末)】 ・パンフレット、入会キャンペーンを踏まえた会員集めの声掛けを各支部・各地域へ依頼	9名
	6.8.15(木)	オンライン Slack	【入会キャンペーンの促進(4～10月)】 ・昨年度は年1回であった入会キャンペーンを2回に分けてスケジュール化 ・キャンペーンチラシの作成 ・日介とのキャンペーン期間のすり合わせ ・キャンペーン期間に合わせたショート動画の作成	8名
	6.9.7(土)	Slack・zoom・ LINE・メール	【各支部ごとに養成校・事業所への訪問やチラシ配り(7月～)】 ・(事務局より)養成校や教育機関、介護事業所などに入会促進資材を郵送 ・入会促進資材の配布をもって、各支部の委員より関係機関への訪問を依頼	9名
	6.8月	オンライン Slack	【年間スケジュールの確認と工程表の作成(4～10月)】 ・組織拡大のための工程表の作成	三役会・運営委員会にて共有
	年度内	オンライン Slack	【その他】 ・パンフレットの作成 ・HP刷新にあたって組織拡大要素の助言 ・青年部との連携 ・希望する会員向け名刺作成の推進	組織委員・三役会にて共有
	6.9月～6.10月	高城デザイン事務所・Slackにて詳細共有および編集	【パンフレット制作】 ・これからも長い期間使える長野県介護福祉士会のオフィシャルパンフレットの制作。細かな打ち合わせや三役会などでの情報共有により完成した。初刷りは5000部	2名 Slackおよび三役会にて共有
	7.1.10(金)	オンライン Slack	【入会キャンペーンの促進(12月～1月)】 ・昨年度は年1回であった入会キャンペーンを2回に分けてスケジュール化 ・キャンペーンチラシの制作 ・日介とのキャンペーン期間のすり合わせ	13名 運営委員会にて共有
	7.1.23(木)	Slack・zoom ・LINE・メール	【養成校への訪問スケジュール調整・入会資材およびパンフレットの配布(6.8月～7.2月)】 ・(事務局より)養成校や教育機関、介護事業所などに入会促進資材を郵送 ・入会促進資材の配布をもって、各支部の委員より関係機関への訪問を依頼	8名
	6.12.23(月) 6.12.27(金) 7.1.22(水)	オンライン Slack	【介護福祉士国家試験応援活動 打ち合わせ】 ・配布内容や参加人数の確認(12/23, 12/27 zoom・Slack) ・当日の活動確認実施(1/22 Slack)	3名(12/23) 2名(12/27) 8名(1/22)
	7.1.26(日)	・長野会場 シャトレゼホテル ・松本会場 松本駅シャトルバス乗り場および松本短大前	【介護福祉士国家試験応援活動・当日】 ・シャトレゼホテル一階ホール前 参加者 4名 配布チラシ・カイロ 200セット ・松本駅前シャトルバス乗り場 参加者 5名 配布チラシ・カイロ 300セット ・松本短大前 参加者 1名 配布チラシ・カイロ 100セット	10名
6.12月	Slack	【年間スケジュールの確認と工程表の作成】 ・組織拡大のための工程表の作成	三役会・運営委員会にて共有	
6.5.10(金)	オンライン	・視察研修旅行について ・潜在介護福祉士技術研修会について ・交流会について ・今後の交流会について	8名	
6.5.12(日)	オンライン	・視察研修旅行について ・潜在介護福祉士技術研修会について ・交流会について ・今後の交流会について	12名	

オ 地域福祉委員会	6.7.6(土)	松本市 なんなんひろば	・視察研修旅行について ・潜在介護福祉士技術研修会について ・交流会について ・今後の交流会について	10名
	6.7.28(日)～ 29(月)	石川県 「佛子園」 「能登被災地」	・視察研修旅行	18名
	6.9.28(土)	松本市 なんなんひろば	・視察研修旅行の感想・反省 ・潜在介護福祉士技術研修会について ・交流会について	16名
	6.11.10(土)	松本市 なんなんひろば	・研修旅行実施の感想、反省 ・潜在介護福祉士実技研修会について ・交流会について ・令和7年度の事業について	8名
	6.12.4(水)	松本短期大学	潜在介護福祉士のための基本介護技術研修	7名
	7.2.1(土)	オンライン	・潜在介護福祉士研修について ・交流会について ・令和7年度事業計画について	9名
	7.3.1(土)	JA長野県ビル	お久しぶりの交流会	26名
カ 災害対策委員会	6.4.23(火)	松本市 なんなんひろば	・災害マニュアルの確認 ・災害手順書について	6名
	6.7.19(土)	オンライン	・災害ボランティア基礎研修会について打ち合わせ	6名
	6.9.5(木)	松本市 なんなんひろば	・ふっころフェスティバルについて ・登録確認について ・ピブスについて ・災害手順書について	7名
	6.11.2(土)	イオンモール 松本	【ふっころフェスティバル】 ・長野県介護福祉士会傘外支援活動の展示 ・防災グッズポトル紹介 ・風船配りと聞き取りアンケート	5名
	6.12.27(金)		・12月27日号医療タイムス記事に取材	2名
	7.2.5(水)	オンライン	・能登半島災害ボランティア活動報告会(長野県社協主催)	1名
	R7.2.15(土)	ハートフルケア たてしな	・災害ボランティア研修打ち合わせ	7名
	R7.2.15(土)	ハートフルケア たてしな	・災害ボランティア研修	12名
キ 倫理委員会	-		委員会開催事案なし	
④ 三役会	6. 4.15(月)	オンライン	・運営委員会、理事会等に付託する事項協議 ・研修会、本会の運営等協議	7名
	6. 5.11(土)	堀金公民館	・役員の役割・令和6年度事業計画について等	
	6. 6. 7(金)	本会事務局	・定時社員総会について等	
	6.8.26(月)	オンライン	・総会振り返り・意識調査結果・公開セミナーについて等	
	6.10.11(月)	オンライン	・組織化について・特定資産について等	
	6.11.19(火)	オンライン	・定款の変更について	
	6.11.22(金)	オンライン	・組織強化について・介護認定審査会報酬取扱について等	
	6.12.6(金)	オンライン	・上半期活動報告と下半期活動予定について(最終確認) ・介護認定審査会受諾書について等	
	7.2.21(金)	オンライン	・特定資産の活用について・R7年度定時社員総会について等	
7.3.8(土)	オンライン	各委員会活動報告令和7年度定時社員総会について		
⑤ 自主活動				
ア サービス提供責任者部会	6.12.15(日)	ビレッジ安曇野	訪問介護の人材を守るために～ハラスメント どうしたらいいの～をテーマに、滋賀県長浜市社会福祉協議会 相談支援課 鈴木妙子氏を迎え、在宅特有の困りごとなど語り合いアドバイスをいただき今後に活かしていく	21名
イ 関東甲信越 介護福祉士会青年部	7. 3.22(土)～ 23(日)	佐久平交流センター	山梨県介護福祉士会青年部との共同開催。1都4県の活動報告、小池昭雅氏(アイ・ウィッシュ株式会社代表取締役)による講演「自分らしく生きるために大切なこと」	47名
ウ 実践報告会	7. 3.7(金)	zoom	今後の認定福祉士の資質の向上と認定福祉士養成研修への興味を持っていただくために全国の認定福祉士を対象に企画	25名

(2) その他

① 日本介護福祉士会総会	6.5.25(土)	オンライン	令和5年度事業報告、収支決算および令和6年度事業計画、収支予算 審議、承認	2名
② 日本介護福祉士会 第31回全国大会 第22回日本介護学会	6.11.15(金)～ 16(土)	くにびきメッセ (島根県)	つながる歴史で介護の価値を高める ～生産性向上時代に求められる介護福祉士像～	6名